

五城目町公共施設等総合管理計画 に基づく個別施設計画

令和2年3月
五 城 目 町

平成31年3月29日策定
令和2年3月更新

目 次

施設番号	小分類	中分類	大分類
1	(旧)杉沢地区生活改善センター	集会施設	町民文化系施設
2	(旧)共同福祉施設		
3	総合交流センター「五城館」		
4	地域交流センター「五城目朝市 ふれあい館」		
5	矢場崎集会所		
6	新里町集会所		
7	杉沢交流センター「友愛館」		
8	五城目町開発センター		
9	馬場目地区文化交流センター		
10	富津内地区公民館		
11	富津内地区公民館（陶芸館）		
12	生きがいセンター		
13	農村環境改善センター		
14	森山地区公民館		
15	馬川交流センター		
16	新おせど会館		
17	森林資料館「五城目城」	博物館等	社会教育系施設
18	古代井戸（上家）	文化財等	
19	地域活性化支援センター（体育館）	スポーツ施設	スポーツ・レクリエーション系施設
20	町民野球場（倉庫）		
21	(旧)大川小学校（体育館）		
22	杉沢交流センター「友愛館」（体育館）		
23	富津内コミュニティ体育館		
24	(旧)内川小学校（体育館）		
25	馬川体育館		
26	柔剣道場		
27	広域五城目体育館		
28	屋内温水プール		
29	弓道場		
30	新相撲場		
31	(旧)相撲場		

施設番号	小分類	中分類	大分類
32	地域資源活用総合交流促進施設 「清流の森」	レクリエーション施設・観光施設	スポーツ・レクリエーション系施設
33	農林水産物直売・食材供給施設 「悠紀の国五城目」		
34	鐘楼「希望の鐘」		
35	林業協業センター「赤倉山荘」	保養施設	
36	馬場目岳周辺自然ふれあい施設 「益城庵」		
37	雀舘運動公園トイレ1	公園施設	
38	雀舘運動公園トイレ2		
39	雀舘運動公園トイレ3		
40	雀舘運動公園トイレ4		
41	雀舘運動公園東屋1		
42	雀舘運動公園東屋2		
43	雀舘運動公園東屋3		
44	雀舘運動公園シェルター1		
45	雀舘運動公園シェルター2		
46	雀舘運動公園多目的運動広場 (倉庫)		
47	地域活性化支援センター(事業支援室)	産業系施設	産業系施設
48	地域活性化支援センター(事業支援棟)		
49	生きがいセンター(作業棟)		
50	(旧)大川小学校(校舎)	学校	学校教育系施設
51	(旧)大川小学校(倉庫)		
52	五城目小学校(校舎)		
53	五城目小学校(特別教室)		
54	五城目小学校(体育館)		
55	五城目小学校(倉庫)		
56	五城目第一中学校(校舎)		
57	五城目第一中学校(体育館)		
58	五城目第一中学校(部室棟)		
59	(旧)杉沢小学校(倉庫)		
60	杉沢保育園	幼保・こども園	子育て支援施設
61	(旧)雀舘児童館	幼児・児童施設	

施設番号	小分類	中分類	大分類
62	保健介護支援センター	高齢福祉施設	保健・福祉施設
63	保健介護支援センター（車庫）		
64	五城目町役場庁舎	庁舎等	行政系施設
65	町有林管理棟		
66	消防庁舎	消防施設	
67	訓練塔		
68	水防倉庫		
69	消防団消防消舎 32箇所 ～100		
101	森山車庫		
102	杉ヶ崎墓苑休憩所		
103	五城目町斎場		
104	車両車庫		
105	神明前住宅 22戸 ～126	公営住宅	公営住宅
127	広ヶ野住宅 31戸 ～157		
158	矢場崎住宅 23戸 ～180		
181	舟付場住宅 5戸 ～185		
186	新広ヶ野住宅 50戸 ～235		
236	五城目町ストックヤード	供給処理施設	供給処理施設
237	五城目町一般廃棄物埋立処分場		
238	五城目町一般廃棄物埋立処分場 （倉庫）		
239	五城目町一般廃棄物埋立処分場 （ポンプ場）		

施設名称	(旧)杉沢地区生活改善センター
所管課	総務課

1. 施設の情報

施設名称	(旧)杉沢地区生活改善センター		
所在	五城目町馬場目字十二ノ台23		
構造	鉄骨造	階数	1
床面積(m ²)	228.00	建築年	昭和52年
経過年数	43	耐用年数	34

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止を検討	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	不良	・現状の利活用に必要な、最低限の健全性であると判断する。
	サービスの必要性	標準	・現状の利活用に必要な、最低限の健全性であると判断する。
	施設改修の必要性	改修不要	・現状の利活用状況では、改修は不要と判断する。
基本的な方針について			
<p>・施設の健全性が低いことから、施設の廃止又は払い下げを検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・施設の廃止又は払い下げを検討する。

(2) 指定管理者の検討

・指定管理にはそぐわないと判断する。

(3) PPP/PFIの検討

・建物の健全性がすでに乏しい状況であり、町直営方式が妥当と判断する。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・施設の位置からも、備品の保管場所という現状以外に、他の利活用も難しいものと思われ、現状による譲渡を期待するほか、ゆくゆくは解体などの判断も必要と思われる。

4. 管理に関する実施方針

・耐用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、現状による譲渡又は施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	49	50	50	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	(旧)共同福祉施設
所管課	総務課

1. 施設の情報

施設名称	(旧)共同福祉施設		
所在	五城目町西磯ノ目一丁目3-1		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	2
床面積(m ²)	647.00	建築年	昭和60年
経過年数	35	耐用年数	50

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	・借主から改修要望等が出てきているが、現状の利活用において緊急を要するものではなく、ある程度の健全性は保たれていると判断する。
	サービスの必要性	標準	・湖東3町商工会の事務所及び西磯ノ目町内会の集会施設としての利活用は、設置場所から見ても必要な施設であると判断する。
	施設改修の必要性	改修不要	・湖東3町商工会と賃貸借契約中であり、現状で改修は不要と考える。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・湖東3町商工会の事務所及び西磯ノ目町内会の集会施設としての利活用は、設置場所から見ても必要な施設であると判断する。 ・借主から改修要望等が出てきているが、現状の利活用において緊急を要するものではなく、ある程度の健全性は保たれていると判断する。 ・今後は借主との協議のうえ、現状での譲渡または現状での長期貸し出しを検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・現状及び今後の利活用方針から見て、指定管理にはそぐわないと判断する。

(3) PPP/PFIの検討

・現状及び今後の利活用方針から見て、そぐわないものと判断する。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・現状は維持管理を任せる形での無償貸与としているが、経年劣化等による改修要望も借主から出てきている。今後は借主との協議のうえ、現状での譲渡または現状での長期貸し出しを提案していきたい。
--

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	36	37	37	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	総合交流センター「五城館」
所管課	商工振興課

1. 施設の情報

施設名称	総合交流センター「五城館」		
所在	五城目町字鶉ノ木89-1		
構造	木造	階数	2
床面積(m ²)	1,742.00	建築年	平成7年
経過年数	25	耐用年数	20

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・経年劣化はあるが使用可能。
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	要改修	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・指定管理を行っている。

(3) PPP/PFIの検討

・現状維持

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・五城館自体は築20年だが、元々倉庫の改築であるため現状を把握できていないが、外壁の耐久性について心配がある。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1	照明LED化	5,000	
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	屋根改修	72,645	
合 計		77,645	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	779	1,378	1,032	
運用コスト	16,300	16,300	16,352	
修繕コスト	648	4,621	3,112	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	35,462	38,093	35,474	H18~指定管理者委託

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	31,574	29,268	30,014	

施設名称	地域交流センター「五城目朝市ふれあい館」
所管課	商工振興課

1. 施設の情報

施設名称	地域交流センター「五城目朝市ふれあい館」		
所在	五城目町字下夕町182		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	631.00	建築年	平成23年
経過年数	9	耐用年数	22

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	良好	・各種点検等により健全性は維持されている。
	サービスの必要性	標準	・条例に定められた設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行い、一定期間経過後に大規模改修を検討する。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・機械設備の維持管理、施設警備など、施設運営に関する業務の一部を外部委託で運営している。

(3) PPP/PFIの検討

・国からの補助金を用いて建設された施設であり、常設的な商業行為が制限されているため、制度にはなじまないと考える。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・施設、備品ともに状態は良好で、大規模な改修の必要は当面無いだろう。
 ・屋根からの落雪で空調の室外機が埋まるという不備があるため、雪囲いなどの対策は必須である。雨樋が破損することもあるため、降雪量が多い年には特に注意したい。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4	照明器具LED化	3,000	
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		3,000	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	1,092	1,150	1,160	
運用コスト	1,543	1,610	1,610	
修繕コスト	15	238	225	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	135	131	135	

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	14,558	14,895	14,840	

施設名称	矢場崎集会所
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎集会所		
所在	五城目町川崎字宮花10番地74		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	87.00	建築年	昭和63年
経過年数	32	耐用年数	22

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・今後10年以内に町内会への譲渡を検討する。 ・機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5	譲渡		
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	12	12	12	
運用コスト				
修繕コスト	54		42	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新里町集会所
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新里町集会所		
所在	五城目町高崎字行内沢101番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	76.00	建築年	昭和55年
経過年数	40	耐用年数	22

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・今後10年以内に町内会への譲渡を検討する。 ・機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5	譲渡		
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	14	14	14	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	杉沢交流センター「友愛館」
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	杉沢交流センター「友愛館」		
所在	五城目町馬場目字杉沢59-1		
構造	鉄筋コンクリート造 一部 木造	階数	2
床面積(m ²)	1,970.00	建築年	平成5年
経過年数	27	耐用年数	47

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	・健全性は維持されている。
	サービスの必要性	標準	・創意工夫が必要。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を主に行う、一定期間経過後に大規模改修を検討する。
	基本的な方針について		
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・検討中ではあるが、手を挙げる団体がない。

(3) PPP/PFIの検討

・市場性の乏しいエリアで、手を挙げる事業者の獲得が難しいと考えられ、町直営方式による運営が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2	電気設備	3,876	
R3	給排水設備	20,000	
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		23,876	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	894	840	1,134	
運用コスト	970	863	1,141	
修繕コスト	98	3,176	22	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	135	143	136	

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	1,224	851	989	

施設名称	五城目町開発センター
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	五城目町開発センター		
所在	五城目町上樋口字堂社75		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	4
床面積(m ²)	4,907.00	建築年	昭和50年
経過年数	45	耐用年数	47

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	・各種点検、改修により健全性は維持されている。
	サービスの必要性	標準	・各種会議、研修会、教室、宿泊など様々な用途に対応し、利用者へのサービスを提供する。
	施設改修の必要性	要改修	・今後10年間、改修により施設の健全性を図る。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・機械・電気設備等の保守点検を委託して、町直営で運営している。

(3) PPP/PFIの検討

・市場性の乏しいエリアで、手を挙げる事業者の獲得が難しいと考えられ、町直営方式による運営が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・高齢化社会、人口減少社会に適合した施設運営と、今後は大規模改修が必要となる。
- ・施設の備品の老朽化により、年次計画で整備する必要がある。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3	階段・廊下手摺設置	1,430	
R4	サッシ改修	9,800	
R5	分電盤ブレーカー更新	1,600	
R6	トイレ洋式化、洗浄機改修	2,000	
R7	照明器具LED化改修	5,000	
R8			
R9			
R10以降			
合 計		19,830	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	1,279	1,585	1,801	
運用コスト	2,124	2,201	2,676	
修繕コスト	100	579	848	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	1,060	995	977	

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	9,733	10,990	10,524	

施設名称	馬場目地区文化交流センター
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	馬場目地区文化交流センター		
所在	五城目町馬場目字蓬内台117-1		
構造	木造 一部 鉄筋コンクリート造	階数	2
床面積(m ²)	690.00	建築年	平成3年
経過年数	29	耐用年数	24

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・健全性は維持されている。
	サービスの必要性	標準	・指定管理者が対応。
	施設改修の必要性	要改修	・今後10年間は、事後保全型の改修を主に行う、一定期間経過後に大規模改修を検討する。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・実施中

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2	ホール電気設備改修	3,024	
R3	照明器具LED化改修	13,000	
R4			
R5			
R6			
R7			
R8	屋根塗装	1,124	
R9			
R10以降			
合 計		17,148	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	167	172	172	
運用コスト	3,743	3,743	3,853	
修繕コスト	1,862			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	23	19	22	

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	1,605	1,634	1,255	

施設名称	富津内地区公民館
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	富津内地区公民館		
所在	五城目町内川黒土字千刈台7		
構造	木造	階数	2
床面積(m ²)	707.00	建築年	平成6年
経過年数	26	耐用年数	24

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・小破修繕により健全性は維持されている。
	サービスの必要性	標準	・指定管理者が対応。
	施設改修の必要性	要改修	・今後10年間は、事後保全型の改修を主に行う、一定期間経過後に大規模改修を検討する。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・実施中

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1	屋根塗装	4,226	
R2			
R3			
R4			
R5	照明器具LED化改修	6,500	
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		10,726	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	202	208	208	
運用コスト	3,715	3,715	3,825	
修繕コスト	1,123			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	261	279	200	

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	9,533	9,612	8,115	

施設名称	富津内地区公民館(陶芸館)
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	富津内地区公民館(陶芸館)		
所在	五城目町内川黒土字千刈台7		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	185.00	建築年	昭和44年
経過年数	51	耐用年数	22

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・使用目的が限定されており、小破修繕で使用可能。
	サービスの必要性	標準	・指定管理者が対応。
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数を経過しているものの、施設の健全性は保たれていることから、事後保全型の改修を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・大規模改修が必要な場合は、廃止も含め再度検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・実施中

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・小破修繕で対応可能なうちは、継続使用。大規模修繕の場合は対応不可とし、廃止検討。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過しているものの、施設の健全性は保たれていることから、事後保全型の改修を実施しながら、適正な維持管理を図る。大規模改修が必要な場合は、廃止も含め再度検討する。
 ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	41	43	43	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	261	279	200	富津内地区公民館決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	9,533	9,612	8,115	

施設名称	生きがいセンター
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	生きがいセンター		
所在	五城目町内川湯ノ又字苗代沢93-1		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	3
床面積(m ²)	734.00	建築年	平成3年
経過年数	29	耐用年数	50

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	・小破修繕により健全性は維持されている。
	サービスの必要性	標準	・指定管理者が対応。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を主に行う、一定期間経過後に大規模改修を検討する。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・実施中

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7	照明器具LED化改修	7,000	
R8			
R9	屋根塗装	1,653	
R10以降			
合 計		8,653	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	39	40	40	
運用コスト	4,136	4,136	4,246	
修繕コスト		1,652		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	106	99	96	

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	1,599	1,571	1,258	

施設名称	農村環境改善センター
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	農村環境改善センター		
所在	五城目町大川下樋口字屋敷3-2		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	2
床面積(m ²)	606.00	建築年	昭和52年
経過年数	43	耐用年数	50

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	・小破修繕により健全性は維持されている。
	サービスの必要性	標準	・指定管理者が対応。
	施設改修の必要性	要改修	・今後10年間は、事後保全型の改修を主に行う、一定期間経過後に大規模改修を検討する。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・実施中

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2	屋根塗装	1,818	
R3			
R4			
R5			
R6	照明器具LED化改修	6,800	
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		8,618	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	32	33	33	
運用コスト	3,580	4,369	4,494	
修繕コスト	365			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	232	186	169	

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	3,714	6,242	6,440	

施設名称	森山地区公民館
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	森山地区公民館		
所在	五城目町小池字森山下147		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	431.00	建築年	平成3年
経過年数	29	耐用年数	24

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・小破修繕により健全性は維持されている。
	サービスの必要性	標準	・指定管理者が対応。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を主に行う、一定期間経過後に大規模改修を検討する。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・実施中

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8	照明器具LED化改修	4,500	
R9			
R10以降	屋根塗装	2,973	
合 計		7,473	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	102	105	105	
運用コスト	2,950	2,950	3,060	
修繕コスト		220	2,700	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	77	41	58	

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	3,267	2,501	2,673	

施設名称	馬川交流センター
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	馬川交流センター		
所在	五城目町高崎字前田81		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	338.00	建築年	平成12年
経過年数	20	耐用年数	24

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・小破修繕により健全性は維持されている。
	サービスの必要性	標準	・指定管理者が対応。
	施設改修の必要性	要改修	・今後10年間は、事後保全型の改修を主に行う、一定期間経過後に大規模改修を検討する。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・実施中

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・原因不明の雨漏り。原因が解明次第対応。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3	屋根塗装	3,019	
R4	照明器具LED化改修	5,000	
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		8,019	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	137	141	141	
運用コスト	3,582	3,582	3,692	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	198	170	165	

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	8,478	7,651	6,951	

施設名称	新おせど会館
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	新おせど会館		
所在	五城目町字七倉89-2		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	196.00	建築年	平成11年
経過年数	21	耐用年数	22

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・小破修繕により健全性は維持されている。
	サービスの必要性	標準	・指定管理者が対応。
	施設改修の必要性	要改修	・今後10年間は、事後保全型の改修を主に行う、一定期間経過後に大規模改修を検討する。
	基本的な方針について		
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・実施中

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4	屋根塗装	882	
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		882	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	28	29	29	
運用コスト		28	120	
修繕コスト			188	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	森林資料館「五城目城」
所管課	農林振興課

1. 施設の情報

施設名称	森林資料館「五城目城」		
所在	五城目町字兎品沢62-1		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	4
床面積(m ²)	640.00	建築年	昭和59年
経過年数	36	耐用年数	47

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	・各種点検、事後保全型の改修により、健全性は維持されている。
	サービスの必要性	標準	・町のシンボルとしての必置施設で設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	要改修	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・各種点検、事後保全型の改修により、健全性は維持されている。 ・町のシンボルとしての必置施設で設置目的に適合した施設である。 ・平成31年度以降、大規模改修による機能維持を図る。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・機械設備の維持管理、施設警備など、施設運営に関する業務の一部を外部委託で運営している。

(3) PPP/PFIの検討

・市場性の乏しいエリアで、手を挙げる事業者の獲得が難しいと考えられ、町直営方式による運営が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・高齢化社会に適合した、バリアフリー化の改修が必要となる。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1	屋外トイレ改修(衛生陶器3台)	225	
R2	下水施設(沈殿室)改修	2,000	
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		2,225	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	753	754	740	
運用コスト	522	399	498	
修繕コスト	326	4,282	775	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				H25~入館無料

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	4,970	2,110	4,051	

施設名称	古代井戸(上家)
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	古代井戸(上家)		
所在	五城目町上樋口字堂社75		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	9.00	建築年	昭和62年
経過年数	33	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	要改修	・全体的に劣化が進行、部分的な改修が必要。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	地域活性化支援センター(体育館)
所管課	まちづくり課

1. 施設の情報

施設名称	地域活性化支援センター(体育館)		
所在	五城目町馬場目字蓬内台117-1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	634.00	建築年	平成12年
経過年数	20	耐用年数	24

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・各種点検、事後保全型の改修により、健全性は維持されている。
	サービスの必要性	標準	・現時点では利用者が多く、必要な施設として機能している。
	施設改修の必要性	要改修	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・現時点では利用者が多く、必要な施設として機能している。 ・長期修繕計画により機能維持を図りながら、指定管理に移行できるよう事務処理を進めている。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・平成31年度から指定管理に移行できるよう事務処理を進めている。

(3) PPP/PFIの検討

・民間のノウハウを活用し施設管理を行うことが有効である。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<ul style="list-style-type: none"> ・今後5年間に於いて、入居企業を退居させ新たな企業を入居させる必要があり、町(職員)の取り組みのほか、指定管理者制度により民間力を活用し、移住起業家誘致などを計画的に進める必要がある。
--

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2	誘導灯本体交換	102	
R3			
R4			
R5	誘導灯BT交換	31	
R6			
R7	照明灯具交換	2,378	
R8	誘導灯BT、暖房オーバーホール(12台)、自火報設備交換	927	
R9			
R10以降			
合 計		3,438	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	248	255	255	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	3,043	3,459	2,856	地域活性化支援センター決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	5,791	5,755	5,870	

施設名称	町民野球場(倉庫)
所管課	学校教育課

1. 施設の情報

施設名称	町民野球場(倉庫)		
所在	五城目町高崎字広ヶ野200		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	1
床面積(m ²)	36.27	建築年	昭和55年
経過年数	40	耐用年数	38

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト				
運用コスト	30	32	30	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	(旧)大川小学校(体育館)
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	(旧)大川小学校(体育館)		
所在	五城目町大川下樋口字関合13-1		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	2
床面積(m ²)	673.00	建築年	昭和53年
経過年数	42	耐用年数	47

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6	屋根塗装	2,200	
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		2,200	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト	7,749	618		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入		186	169	農村環境改善センター決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	2,140	6,242	6,440	

施設名称	杉沢交流センター「友愛館」(体育館)
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	杉沢交流センター「友愛館」(体育館)		
所在	五城目町馬場目字杉沢59-1		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	2
床面積(m ²)	821.00	建築年	平成5年
経過年数	27	耐用年数	47

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	・健全性は維持されている。
	サービスの必要性	標準	・創意工夫が必要。
	施設改修の必要性	要改修	・今後10年間は、事後保全型の改修を主に行う、一定期間経過後に大規模改修を検討する。
	基本的な方針について		
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・検討中

(3) PPP/PFIの検討

・市場性の乏しいエリアで、手を挙げる事業者の獲得が難しいと考えられ、町直営方式による運営が妥当。
--

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1	屋根塗装	3,713	
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		3,713	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	37	38	38	
運用コスト		45	45	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	135	143	97	友愛館決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	1,224	851	989	

施設名称	富津内コミュニティ体育館
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	富津内コミュニティ体育館		
所在	五城目町内川黒土字千刈台7		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	464.00	建築年	昭和44年
経過年数	51	耐用年数	22

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・使用目的が限定されており、小破修繕で使用可能。
	サービスの必要性	標準	・指定管理者が対応。
	施設改修の必要性	要改修	・今後10年間は、事後保全型の改修を主に行う、一定期間経過後に廃止を検討する。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数を経過しているものの、施設の健全性は保たれていることから、事後保全型の改修を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・大規模改修が必要な場合は、廃止も含め再度検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・実施中

(3) PPP/PFIの検討

・市場性の乏しいエリアで、手を挙げる事業者の獲得が難しいと考えられ、町直営方式による運営が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・小破修繕で対応可能なうちは、継続使用。大規模修繕の場合は対応不可とし、廃止検討。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過しているものの、施設の健全性は保たれていることから、事後保全型の改修を実施しながら、適正な維持管理を図る。大規模改修が必要な場合は、廃止も含め再度検討する。
 ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5	屋根塗装工事	2,000	
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		2,000	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	84	86	86	
運用コスト				
修繕コスト			462	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	261	279	200	富津内地区公民館決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	9,533	9,612	8,115	

施設名称	(旧)内川小学校(体育館)
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	(旧)内川小学校(体育館)		
所在	五城目町内川湯ノ又字苗代沢86-1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	517.00	建築年	昭和25年
経過年数	70	耐用年数	22

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止を検討	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・使用目的が限定されており、小破修繕で使用可能。
	サービスの必要性	標準	・指定管理者が対応。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を主に行う、一定期間経過後に廃止を検討する。
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過しており、施設の健全性は保たれているものの利用者が少ないことから廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・実施中

(3) PPP/PFIの検討

・市場性の乏しいエリアで、手を挙げる事業者の獲得が難しいと考えられ、町直営方式による運営が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・小破修繕で対応可能なうちは、継続使用。大規模修繕の場合は対応不可とし、廃止検討。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過しており、施設の健全性はたもたれているものの利用者が少ないことから廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	94	97	97	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	106	99	96	生きがいセンター決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	1,599	1,571	1,258	

施設名称	馬川体育館
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	馬川体育館		
所在	五城目町高崎字前田81		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	307.00	建築年	昭和10年
経過年数	85	耐用年数	22

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・使用目的が限定されており、小破修繕で使用可能。
	サービスの必要性	標準	・指定管理者が対応。
	施設改修の必要性	要改修	・今後10年間は、事後保全型の改修を主に行う、一定期間経過後に廃止を検討する。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数を経過しているものの、施設の健全性は保たれていることから、事後保全型の改修を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・大規模改修が必要な場合は、廃止も含め再度検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・実施中

(3) PPP/PFIの検討

・市場性の乏しいエリアで、手を挙げる事業者の獲得が難しいと考えられ、町直営方式による運営が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・小破修繕で対応可能なうちは、継続使用。大規模修繕の場合は対応不可とし、廃止検討。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過しているものの、施設の健全性は保たれていることから、事後保全型の改修を実施しながら、適正な維持管理を図る。大規模改修が必要な場合は、廃止も含め再度検討する。
 ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7	屋根塗装	3,300	
R8			
R9			
R10以降			
合 計		3,300	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	65	67	67	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	198	170	165	馬川交流センター決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	8,478	7,651	6,951	

施設名称	柔剣道場(令和元年度解体実施)
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	柔剣道場(令和元年度解体実施)		
所在	五城目町字羽黒前26		
構造	鉄骨造	階数	1
床面積(m ²)	218.00	建築年	昭和48年
経過年数	47	耐用年数	34

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・土砂災害危険区域に指定されていることから、五城目小学校改築事業に併せて廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<p>・施設の廃止を検討する。</p>

(2) 指定管理者の検討

<p>・なし</p>

(3) PPP/PFIの検討

<p>・なし</p>

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・10年以内廃止</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・土砂災害危険区域に指定されていることから、五城目小学校改築事業に併せて廃止を検討する。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	33	34	34	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広域五城目体育館
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	広域五城目体育館		
所在	五城目町上樋口字堂社75		
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	階数	2
床面積(m ²)	4,437.00	建築年	昭和50年
経過年数	45	耐用年数	47

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	要改修	・今後10年間、改修により施設の健全性を図る。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・市場性の乏しいエリアで、手を挙げる事業者の獲得が難しいと考えられ、町直営方式による運営が妥当。
--

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。
- ・ユニバーサルデザインの導入を図る。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2	屋根塗装	16,200	
R3	体育室床改修	10,200	
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		26,400	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	1,071	2,176	1,150	
運用コスト	3,447	3,465	3,591	
修繕コスト	4,654	13,603	6,390	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	1,062	943	869	

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	25,850	24,424	24,632	

施設名称	屋内温水プール
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	屋内温水プール		
所在	五城目町上樋口字中川原83		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	2
床面積(m ²)	1,506.00	建築年	昭和54年
経過年数	41	耐用年数	47

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	・H26年度に改修工事実施済。
	サービスの必要性	標準	・業務を外部委託で運営している。
	施設改修の必要性	要改修	・今後10年間、改修により施設の健全性を図る。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・業務を外部委託して3年目に入るが、今後、施設使用料を見直すなどで指定管理に向けて準備を進めたい。

(3) PPP/PFIの検討

・指定管理を検討したい。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・高齢化社会、人口減少社会に適合した施設運営と、指定管理を検討する。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1	キュービクル修繕	600	
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7	ボイラー設備更新	2,850	
R8			
R9			
R10以降			
合 計		3,450	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	940	836	897	
運用コスト	12,250	29,433	30,009	
修繕コスト	50	171	110	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	4,182	3,886	3,499	

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	27,593	26,552	25,270	

施設名称	弓道場
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	弓道場		
所在	五城目町上樋口字堂社48-1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	235.00	建築年	昭和56年
経過年数	39	耐用年数	22

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・事後保全型の改修により健全性は維持されている。
	サービスの必要性	標準	・利用者の意見などを聞き入れ、施設の健全性を維持する。
	施設改修の必要性	要改修	・今後10年間、事後保全型の改修により施設の健全性を維持する。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・市場性の乏しいエリアで、手を挙げる事業者の獲得が難しいと考えられ、町直営方式による運営が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・施設の老朽化が進行しており、年次計画で整備する必要あり。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5	屋根塗装	1,000	
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		1,000	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	105	124	103	
運用コスト	290	339	417	
修繕コスト	22	400		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	159	159	159	

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	2,008	1,980	1,995	

施設名称	新相撲場
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	新相撲場		
所在	五城目町上樋口字堂社75		
構造	鉄骨造	階数	1
床面積(m ²)	237.00	建築年	平成11年
経過年数	21	耐用年数	34

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止を検討	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	・現状維持。
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者が少ないことから施設廃止を検討する。 ・小学校建設事業に併せ、学校敷地の一部としての利用を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・目標使用年数は経過していないが、利用実績がないことから施設廃止を検討する。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数は経過していないが、利用実績がないことから施設廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	7	7	7	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	(旧)相撲場
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	(旧)相撲場		
所在	五城目町上樋口字堂社75		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	31.00	建築年	昭和54年
経過年数	41	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止を検討	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	不良	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数は経過していないが、利用実績がないことから施設廃止を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<ul style="list-style-type: none"> ・施設の廃止を検討する。
--

(2) 指定管理者の検討

<ul style="list-style-type: none"> ・なし

(3) PPP/PFIの検討

<ul style="list-style-type: none"> ・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数は経過していないが、利用実績がないことから施設廃止を検討する。
--

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数は経過していないが、利用実績がないことから施設廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	地域資源活用総合交流促進施設「清流の森」
所管課	商工振興課

1. 施設の情報

施設名称	地域資源活用総合交流促進施設「清流の森」		
所在	五城目町馬場目字蛇喰27		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	88.00	建築年	平成5年(平成22年改修)
経過年数	27	耐用年数	20

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・各種点検等により健全性は維持されている。
	サービスの必要性	標準	・条例に定められた設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行い、一定期間経過後に大規模改修を検討する。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 ・ただし、指定管理による運営が困難な場合は、施設の廃止も検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・指定管理を行っている。

(3) PPP/PFIの検討

・現状維持

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・清流の会が指定管理しているが、高齢化等により清流の会で運営が困難になった場合の対策が今後必要。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3	照明LED化	1,000	
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	屋根改修	2,100	
合 計		3,100	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	253	283	283	
運用コスト	4,500	6,053	4,500	
修繕コスト	77	49		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	2,730	2,345	3,675	H22～指定管理者委託

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	2,876	2,477	3,963	

施設名称	農林水産物直売・食材供給施設「悠紀の国五城目」
所管課	商工振興課

1. 施設の情報

施設名称	農林水産物直売・食材供給施設「悠紀の国五城目」		
所在	五城目町富津内下山内字上広ヶ野76-1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	773.00	建築年	平成13年
経過年数	19	耐用年数	24

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・各種点検等により健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・条例に定められた設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行い、一定期間経過後に大規模改修を検討する。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・指定管理を行っている。

(3) PPP/PFIの検討

・現状維持

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・自然観察園の整備について、10年に1回程度、町で大規模な剪定等を行う必要があると感じる。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1	入口大看板改修	4,000	
R2	照明LED化	4,000	
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		8,000	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	236	481	236	
運用コスト	8,000	8,000	8,000	
修繕コスト	257	1,773	1,892	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	61,233	59,189	55,116	H18~指定管理者委託

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	163,137	156,014	127,708	

施設名称	鐘楼「希望の鐘」
所管課	農林振興課

1. 施設の情報

施設名称	鐘楼「希望の鐘」		
所在	五城目町小池字森山下10		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	33.00	建築年	昭和56年
経過年数	39	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	12	13	13	
運用コスト				
修繕コスト	50		242	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	林業協業センター「赤倉山荘」
所管課	商工振興課

1. 施設の情報

施設名称	林業協業センター「赤倉山荘」		
所在	五城目町富津内中津又字滑多羅3-7		
構造	鉄骨造	階数	2
床面積(m ²)	939.00	建築年	昭和54年
経過年数	41	耐用年数	31

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	・経年劣化はあるが使用可能。
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	要改修	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは施設の健全性が保てないと思われることから、今後5年以内に施設の存廃について検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・指定管理を行っている。

(3) PPP/PFIの検討

・大規模改修を実施する場合には検討が必要

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・施設の外観、内部共に古さが目立つ。あと数年で耐用年数を経過することから、施設のあり方を検討する必要がある。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3	照明LED化	3,000	
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		3,000	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	54	56	56	
運用コスト	11,900	11,900	11,900	
修繕コスト	74	886	1,845	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	15,734	15,186	13,595	H21～指定管理者委託

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	1,850	1,837	1,789	

施設名称	馬場目岳周辺自然ふれあい施設「盆城庵」
所管課	商工振興課

1. 施設の情報

施設名称	馬場目岳周辺自然ふれあい施設「盆城庵」		
所在	五城目町馬場目字蛇喰27		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	137.00	建築年	平成5年
経過年数	27	耐用年数	22

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・各種点検等により健全性は維持されている。
	サービスの必要性	標準	・条例に定められた設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	要改修	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 ・ただし、指定管理による運営が困難な場合は、施設の廃止も検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・指定管理を行っている。

(3) PPP/PFIの検討

・現状維持

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・清流の会が指定管理しているが、高齢化等により清流の会で運営が困難になった場合の対策が今後必要。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3	照明LED化	1,000	
R4			
R5			
R6			
R7	茅葺屋根葺替	5,000	
R8			
R9			
R10以降			
合 計		6,000	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	332	856	415	
運用コスト	360	360	360	
修繕コスト	3,496	544	341	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	422	404	464	H19～指定管理者委託 H30使用料条例改正

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	265	246	141	

施設名称	雀館運動公園トイレ1(令和元年度解体実施)
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	雀館運動公園トイレ1(令和元年度解体実施)		
所在	五城目町上樋口字堂社75(旧テニスコート跡地横)		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	13.00	建築年	昭和53年
経過年数	42	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・五城目小学校改築事業において、支障となることから施設の解体を予定している。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<p>・五城目小学校改築事業において、支障となることから施設の解体を予定している。</p>

(2) 指定管理者の検討

<p>・なし</p>

(3) PPP/PFIの検討

<p>・なし</p>

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・五城目小学校改築事業において、支障となることから施設の解体を予定している。</p>

4. 管理に関する実施方針

・五城目小学校改築事業において、支障となることから施設の解体を予定している。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1	解体	700	
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	41	37	37	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	雀館運動公園トイレ2
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	雀館運動公園トイレ2		
所在	五城目町上樋口字堂社75(プール横)		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	13.00	建築年	平成5年
経過年数	27	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	41	37	37	
運用コスト				
修繕コスト			585	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	雀館運動公園トイレ3
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	雀館運動公園トイレ3		
所在	五城目町上樋口字堂社75(児童館横)		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	13.00	建築年	昭和58年
経過年数	37	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	41	37	37	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	雀館運動公園トイレ4
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	雀館運動公園トイレ4		
所在	五城目町上樋口字中川原126-1(グラウンドゴルフ場内)		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	42.00	建築年	平成11年
経過年数	21	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	78	74	74	
運用コスト				
修繕コスト	12		929	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	雀館運動公園東屋1
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	雀館運動公園東屋1		
所在	五城目町上樋口字堂社75(日本庭園内)		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	16.50	建築年	昭和56年
経過年数	39	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	2	2	2	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	雀館運動公園東屋2
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	雀館運動公園東屋2		
所在	五城目町上樋口字堂社75(雀館公園東側)		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	13.70	建築年	昭和59年
経過年数	36	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	2	2	2	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	雀館運動公園東屋3
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	雀館運動公園東屋3		
所在	五城目町上樋口字中川原126-1(グラウンドゴルフ場内)		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	13.25	建築年	平成10年
経過年数	22	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	2	2	2	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	雀館運動公園シェルター1
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	雀館運動公園シェルター1		
所在	五城目町高崎字雀館下川原地内(第3駐車場)		
構造	鉄骨造	階数	1
床面積(m ²)	9.00	建築年	平成20年
経過年数	12	耐用年数	31

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	雀館運動公園シェルター2
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	雀館運動公園シェルター2		
所在	五城目町上樋口字中川原地内(遊具付近)		
構造	鉄骨造	階数	1
床面積(m ²)	21.78	建築年	平成9年
経過年数	23	耐用年数	31

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	雀館運動公園多目的運動広場(倉庫)
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	雀館運動公園多目的運動広場(倉庫)		
所在	五城目町高崎字雀館下川原地内(バックネット裏)		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	1
床面積(m ²)	144.00	建築年	平成3年
経過年数	29	耐用年数	31

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト		648		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	地域活性化支援センター(事業支援室)
所管課	まちづくり課

1. 施設の情報

施設名称	地域活性化支援センター(事業支援室)		
所在	五城目町馬場目字蓬内台117-1		
構造	木造	階数	2
床面積(m ²)	2,604.00	建築年	平成12年
経過年数	20	耐用年数	24

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・各種点検、事後保全型の改修により、健全性は維持されている。
	サービスの必要性	標準	・現時点では入居者が多く、町の移住・起業施策の拠点として必要な施設として機能している。
	施設改修の必要性	要改修	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・長期修繕計画により機能維持を図りながら、指定管理に移行できるよう事務処理を進めている。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・平成31年度から指定管理に移行できるよう事務処理を進めている。

(3) PPP/PFIの検討

・民間のノウハウを活用し施設管理を行うことが有効である。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・設備が老朽化してきており、短期間に多額の更新費用がかかることが見込まれる。
 ・今後5年間に於いて、入居企業を退居させ新たな企業を入居させる必要があるため、町(職員)の取り組みのほか、指定管理者制度により民間力を活用し、移住起業家誘致などを計画的に進める必要がある。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1	非常照明BT・暖房・ガス給湯器・浄化槽放流ポンプ更新	5,981	
R2	外壁塗装、灯具・誘導灯・冷暖房・オイルポンプ・換気扇・ガス給湯器・浄化槽ブローポンプ更新	10,401	
R3	テラス補修、照明灯具・暖房・換気扇・消火栓ホース更新	7,249	
R4	照明灯具・暖房・換気扇更新	5,355	
R5	灯具・誘導灯BT・テナント電気メーター暖房・換気扇更新	5,303	
R6	照明灯具・暖房・消火器更新	1,940	
R7	電灯用変圧器・非常照明BT・冷暖房・換気扇・消火栓ホース更新	9,603	
R8	サッシーリング・高圧受電開閉器・誘導灯BT・テナント電気メーター・放送設備・暖房・自火報更新	8,286	
R9	暖房更新	1,448	
R10以降	暖房・給水ユニット更新	3,819	
合 計		59,385	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	2,477	2,298	5,010	
運用コスト	1,858	2,027	2,094	
修繕コスト	1,261	691	489	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	3,043	3,459	2,856	地域活性化支援センター決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	5,791	5,755	5,870	

施設名称	地域活性化支援センター(事業支援棟)
所管課	まちづくり課

1. 施設の情報

施設名称	地域活性化支援センター(事業支援棟)		
所在	五城目町馬場目字蓬内台117-1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	322.00	建築年	平成3年
経過年数	29	耐用年数	24

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・各種点検、事後保全型の改修により、健全性は維持されている。
	サービスの必要性	標準	・(株)秋田モールドが入居しており、必要な施設として機能している。
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・長期修繕計画により機能維持を図りながら、指定管理に移行できるよう事務処理を進めている。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・照明灯具が耐用年数を経過しているため、更新が必要になってくる。

(2) 指定管理者の検討

- ・平成31年度から指定管理に移行できるよう事務処理を進めている。

(3) PPP/PFIの検討

- ・民間のノウハウを活用し施設管理を行うことが有効である。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・築26年を経過し全体的に老朽化している。
- ・現在入居している企業は、平成35年9月には退居する必要があるが、施設を譲渡(無償含む。)することにより、長期使用につなげることも検討したい。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2	照明LED化	312	
R3			
R4	非常照明BT交換	138	
R5	照明灯具・誘導灯BT交換	112	
R6	誘導灯BT交換	53	
R7			
R8	消火器(6本)交換	42	
R9			
R10以降	非常照明BT交換	138	
合 計		795	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	138	140	343	
運用コスト				
修繕コスト		49	28	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	3,043	3,459	2,856	地域活性化支援センター決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)	5,791	5,755	5,870	

施設名称	生きがいセンター(作業棟)
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	生きがいセンター(作業棟)		
所在	五城目町内川湯ノ又字苗代沢93-1		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	1
床面積(m ²)	138.00	建築年	平成2年
経過年数	30	耐用年数	38

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	・小破修繕により健全性は維持されている。
	サービスの必要性	標準	・指定管理者が対応。
	施設改修の必要性	要改修	・今後10年間は、事後保全型の改修を主に行う、一定期間経過後に大規模改修を検討する。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・実施中

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・作業棟であり、付属機械類の更新が必要と思われる。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3	屋根塗装	621	
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		621	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	9	9	9	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	(旧)大川小学校(校舎)
所管課	総務課

1. 施設の情報

施設名称	(旧)大川小学校(校舎)		
所在	五城目町大川下樋口字関合13-1		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	2
床面積(m ²)	1,958.00	建築年	昭和52年
経過年数	43	耐用年数	47

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	・借主から改修要望等が出てきているが、現状の利活用において緊急を要するものではなく、ある程度の健全性は保たれていると判断する。
	サービスの必要性	標準	・校舎1階部分の賃貸借契約は長期であり問題はないと考えるが、2階部分の利活用については検討が必要と判断する。
	施設改修の必要性	改修不要	・校舎1階部分については福祉事業者と賃貸借契約中であり、現状で改修は不要と考える。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・1階部分の賃貸借契約期間中については、事後保全型の修繕を行い、機能維持に努める。 ・契約期間満了後については、施設の廃止を含めた検討が必要。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・校舎部分については、賃貸借契約を結んでいることもあり、町直営が望ましいと考える。

(3) PPP/PFIの検討

・現状及び今後の利活用方針から見て、そぐわないものと判断する。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・現状は月額5万円での賃貸借契約であり、ある程度の収入は見込まれているが、経年劣化等による躯体部の小規模修繕も必要な状況が出てきている。契約満了時期にあわせ、再度の利活用検討が必要と思われる。
--

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5	屋根改修	8,200	
R6	屋根改修	5,700	
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		13,900	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	733	661	816	
運用コスト	6,033	599	584	
修繕コスト	1,147	532	879	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	250	600	600	

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	(旧)大川小学校(倉庫)
所管課	総務課

1. 施設の情報

施設名称	(旧)大川小学校(倉庫)		
所在	五城目町大川下樋口字関合13-1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	23.31	建築年	昭和53年
経過年数	42	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止を検討	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	・屋根を含め全体的に破損している。
	サービスの必要性	不良	・荷物は入っているものの利用されていない。
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性が低いことから廃止を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<ul style="list-style-type: none"> ・施設の廃止を検討する。
--

(2) 指定管理者の検討

<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理にはそぐわないと判断する。
--

(3) PPP/PFIの検討

<ul style="list-style-type: none"> ・建物の健全性がすでに乏しい状況であり、町直営方式が妥当と判断する。
--

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性が低いことから廃止を検討する。
--

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過しており、施設の健全性が低いことから廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3	解体	300	
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		300	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	五城目小学校(校舎)
所管課	学校教育課

1. 施設の情報

施設名称	五城目小学校(校舎)		
所在	五城目町字羽黒前26		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	3
床面積(m ²)	4,025.00	建築年	昭和43年
経過年数	52	耐用年数	47

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	改善使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	要改修	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・新校舎を雀館公園敷地内に建設予定。 2018年度 実施設計、2019～2020年度 校舎改築。 現校舎は、事後保全型の修繕を行い、新校舎完成後に解体する(2021年度の予定)。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<ul style="list-style-type: none"> ・新校舎を雀館公園敷地内に建設予定。 2018年度 実施設計、2019～2020年度 校舎改築。 現校舎は、事後保全型の修繕を行い、新校舎完成後に解体する(2021年度の予定)。

(2) 指定管理者の検討

<ul style="list-style-type: none"> ・なし

(3) PPP/PFIの検討

<ul style="list-style-type: none"> ・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<ul style="list-style-type: none"> ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・新校舎完成までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3	解体(特別教室、体育館、倉庫を含む)	150,000	
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		150,000	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	1,139	820	1,583	
運用コスト	1,427	7,136	6,746	
修繕コスト	3,370	5,043	1,911	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	五城目小学校(特別教室)
所管課	学校教育課

1. 施設の情報

施設名称	五城目小学校(特別教室)		
所在	五城目町字羽黒前26		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	3
床面積(m ²)	1,060.00	建築年	昭和43年
経過年数	52	耐用年数	47

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	改善使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	要改修	
基本的な方針について			
<p>・新校舎を雀館公園敷地内に建設予定。 2018年度 実施設計、2019～2020年度 校舎改築。 現校舎は、事後保全型の修繕を行い、新校舎完成後に解体する(2021年度の予定)。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<p>・新校舎を雀館公園敷地内に建設予定。 2018年度 実施設計、2019～2020年度 校舎改築。 現校舎は、事後保全型の修繕を行い、新校舎完成後に解体する(2021年度の予定)。</p>
--

(2) 指定管理者の検討

<p>・なし</p>

(3) PPP/PFIの検討

<p>・なし</p>

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・なし</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・新校舎完成までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3	解体	校舎解体に含む	
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	43	45	45	
運用コスト				
修繕コスト		28		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	五城目小学校(体育館)
所管課	学校教育課

1. 施設の情報

施設名称	五城目小学校(体育館)		
所在	五城目町字羽黒前26		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	1
床面積(㎡)	818.00	建築年	昭和43年
経過年数	52	耐用年数	47

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	改善使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	要改修	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・新校舎を雀館公園敷地内に建設予定。 2018年度 実施設計、2019～2020年度 校舎改築。 現校舎は、事後保全型の修繕を行い、新校舎完成後に解体する(2021年度の予定)。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<ul style="list-style-type: none"> ・新校舎を雀館公園敷地内に建設予定。 2018年度 実施設計、2019～2020年度 校舎改築。 現校舎は、事後保全型の修繕を行い、新校舎完成後に解体する(2021年度の予定)。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・新校舎完成までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3	解体	校舎解体に含む	
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	36	37	37	
運用コスト				
修繕コスト		91	93	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	五城目小学校(倉庫)
所管課	学校教育課

1. 施設の情報

施設名称	五城目小学校(倉庫)		
所在	五城目町字羽黒前26		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	81.00	建築年	昭和43年
経過年数	52	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	改善使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	要改修	
基本的な方針について			
<p>・新校舎を雀館公園敷地内に建設予定。 2018年度 実施設計、2019～2020年度 校舎改築。 現校舎は、事後保全型の修繕を行い、新校舎完成後に解体する(2021年度の予定)。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<p>・新校舎を雀館公園敷地内に建設予定。 2018年度 実施設計、2019～2020年度 校舎改築。 現校舎は、事後保全型の修繕を行い、新校舎完成後に解体する(2021年度の予定)。</p>
--

(2) 指定管理者の検討

<p>・なし</p>

(3) PPP/PFIの検討

<p>・なし</p>

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・なし</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・新校舎完成までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3	解体	校舎解体に含む	
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	6	6	17	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	五城目第一中学校(校舎)
所管課	学校教育課

1. 施設の情報

施設名称	五城目第一中学校(校舎)		
所在	五城目町高崎字広ヶ野200		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	2
床面積(m ²)	4,850.00	建築年	平成21年
経過年数	11	耐用年数	47

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	良好	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・設備の定期点検や機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	2,667	2,787	3,327	
運用コスト	8,275	9,415	9,380	
修繕コスト	49	678	223	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	五城目第一中学校(体育館)
所管課	学校教育課

1. 施設の情報

施設名称	五城目第一中学校(体育館)		
所在	五城目町高崎字広ヶ野200		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	2
床面積(m ²)	2,495.00	建築年	平成22年
経過年数	10	耐用年数	47

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	良好	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・設備の定期点検や機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	107	110	110	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	五城目第一中学校(部室棟)
所管課	学校教育課

1. 施設の情報

施設名称	五城目第一中学校(部室棟)		
所在	五城目町高崎字広ヶ野200		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	199.00	建築年	平成22年
経過年数	10	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	良好	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・設備の定期点検や機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	38	39	39	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	(旧)杉沢小学校(倉庫)
所管課	生涯学習課

1. 施設の情報

施設名称	(旧)杉沢小学校(倉庫)		
所在	五城目町馬場目字杉沢59-1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	19.00	建築年	昭和31年
経過年数	64	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止を検討	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数を経過していることから廃止を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<ul style="list-style-type: none"> ・施設の廃止を検討する。
--

(2) 指定管理者の検討

<ul style="list-style-type: none"> ・なし

(3) PPP/PFIの検討

<ul style="list-style-type: none"> ・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<ul style="list-style-type: none"> ・小破修繕で対応可能なうちは、継続使用。大規模修繕の場合は対応不可とし、廃止検討。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	2	2	2	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	杉沢保育園
所管課	健康福祉課

1. 施設の情報

施設名称	杉沢保育園		
所在	五城目町馬場目字杉沢下台59-1		
構造	鉄筋コンクリート造 一部 木造	階数	1
床面積(㎡)	238.00	建築年	平成5年
経過年数	27	耐用年数	47

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	用途廃止	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> 施設の健全性は保たれているものの、利用実績がないことから、平成30年度で用途廃止し、文化財倉庫として利用する。 今後10年間は事後保全型の修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・現在は健康福祉課で管理している。

(3) PPP/PFIの検討

・直営方式による運営が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	66	68	68	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	(旧)雀館児童館
所管課	総務課

1. 施設の情報

施設名称	(旧)雀館児童館		
所在	五城目町上樋口字堂社48-1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	185.00	建築年	昭和41年
経過年数	54	耐用年数	22

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止を検討	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・倉庫としての利活用において、ある程度の健全性は保たれていると判断する。
	サービスの必要性	標準	・施設の用途廃止により倉庫として活用されているものであり、維持管理費から見ても妥当と判断する。
	施設改修の必要性	改修不要	・現状の利活用では大規模な改修は不要と判断し、事後保全型の改修で対応すべきと考える。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・現状の利活用では大規模な改修は不要と判断し、事後保全型の改修で対応する。 ・調査を実施し、5年以内に解体を目指す。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・施設の状況は現状の倉庫としての利活用に合う最低限のものであり、指定管理にはそぐわないと判断する。

(3) PPP/PFIの検討

- ・施設の状況は現状の倉庫としての利活用に合う最低限のものであり、そぐわないものと判断する。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・当面は現状の利活用とし、維持管理も火災共済費と小規模修繕費のみの最小限で済むものと思われる。引き続き利用の希望があることや設置場所から考え、生涯学習課への所管換えが望ましいと考える。

4. 管理に関する実施方針

- ・当面は、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5	解体	2,000	
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		2,000	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	41	23	23	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	保健介護支援センター
所管課	健康福祉課

1. 施設の情報

施設名称	保健介護支援センター		
所在	五城目町西磯ノ目一丁目6-10		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	1
床面積(m ²)	690.00	建築年	昭和56年
経過年数	39	耐用年数	50

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	・各種点検、事後保全型の修繕により健全性は維持できる。
	サービスの必要性	標準	・保健・福祉サービスの提供が主であり、行政機関の設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	要改修	・今後10年間は事後保全型の修繕により健全性は維持できる。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・今後は、現在利用している社会福祉協議会への譲渡を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・現在は健康福祉課で管理している。

(3) PPP/PFIの検討

・直営方式による運営が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1	屋上補修	3,000	
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		3,000	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	978	984	996	
運用コスト	1,183	1,272	1,360	
修繕コスト	3,580	492		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	保健介護支援センター(車庫)
所管課	健康福祉課

1. 施設の情報

施設名称	保健介護支援センター(車庫)		
所在	五城目町西磯ノ目一丁目6-10		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	1
床面積(m ²)	115.00	建築年	昭和56年
経過年数	39	耐用年数	38

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	・各種点検、事後保全型の修繕により健全性は維持できる。
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	要改修	・今後10年間は事後保全型の修繕により健全性は維持できる。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・今後は、現在利用している社会福祉協議会への譲渡を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・現在は健康福祉課で管理している。

(3) PPP/PFIの検討

・直営方式による運営が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6	屋根塗装等	400	
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		400	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	5	
運用コスト				
修繕コスト			421	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	五城目町役場庁舎
所管課	総務課

1. 施設の情報

施設名称	五城目町役場庁舎		
所在	五城目町西磯ノ目一丁目1-1		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	5
床面積(m ²)	8,056.00	建築年	昭和57年
経過年数	38	耐用年数	50

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	100年	
	施設の健全性	標準	・各種点検、事後保全型の改修により、健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は事後保全型の改修を行い、一定期間経過後に大規模改修を検討する。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・機械設備の維持管理、施設警備など、施設運営に関する業務の一部を外部委託で運営している。

(3) PPP/PFIの検討

・直営方式による運営が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・高齢化社会、人口減少社会に適合した、適正規模の施設運営が必要となる。
- ・施設内の備品(イス・机・テーブル等)の老朽化も進行しており、年次計画で整備する必要がある。
- ・老朽化に伴う設備の不具合も増加しており、年次計画で設備更新を行う必要がある。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1	4階冷房整備	16,000	
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		16,000	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	9,493	10,739	10,086	
運用コスト	9,797	10,232	11,565	
修繕コスト	2,406	25,851	20,295	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	町有林管理棟
所管課	農林振興課

1. 施設の情報

施設名称	町有林管理棟		
所在	五城目町字兎品沢		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	132.00	建築年	昭和51年
経過年数	44	耐用年数	24

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止を検討	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・各種点検、事後保全型の改修により、健全性は維持されている。
	サービスの必要性	標準	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ施設の廃止を検討する。 ・施設廃止の場合、倉庫部分については森林資料館倉庫の利用を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・老朽施設で、業務は広範囲でかつ特殊性もあり委託等は困難。

(3) PPP/PFIの検討

・市場性の乏しいエリアで、手を挙げる事業者の獲得が難しいと考えられ、町直営方式による運営が妥当。
--

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<ul style="list-style-type: none"> ・今後、林業従事者の減少に伴いチェーンによる伐採、草刈り(斜面多い)などの管理が厳しくなると予想される。今後は一部委託等も検討。 ・施設廃止の場合、倉庫部分については森林資料館倉庫の利用を検討する。
--

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ施設の廃止を検討する。
- ・施設廃止の場合、倉庫部分については森林資料館倉庫の利用を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	33	34	34	
運用コスト	144	164	149	
修繕コスト		19		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	消防庁舎
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	消防庁舎		
所在	五城目町富津内下山内字奈良崎90-1		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	2
床面積(m ²)	1,624.00	建築年	平成27年
経過年数	5	耐用年数	50

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	良好	・施設の健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行う。
	基本的な方針について		
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	551	551	4,399	
運用コスト	2,622	3,044	2,903	
修繕コスト			13	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	訓練塔
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	訓練塔		
所在	五城目町富津内下山内字奈良崎90-1		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	5
床面積(m ²)	334.00	建築年	平成27年
経過年数	5	耐用年数	50

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	良好	・施設の健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行う。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。
--

(3) PPP/PFIの検討

・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。
--

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	18	19	19	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	水防倉庫
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	水防倉庫		
所在	五城目町富津内下山内字奈良崎90-1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	40.00	建築年	平成27年
経過年数	5	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	良好	・施設の健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行う。
	基本的な方針について		
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第1分団消防消舎(築地町)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第1分団消防消舎(築地町)		
所在	五城目町字下夕町98-1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	41.00	建築年	平成27年
経過年数	5	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	良好	・施設の健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行う。
	基本的な方針について		
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	8	8	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第2分団消防消舎(紀久栄町)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第2分団消防消舎(紀久栄町)		
所在	五城目町字鶴ノ木85-7		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	38.00	建築年	平成5年
経過年数	27	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・施設の健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行う。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	7	7	7	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第3分団消防消舎(高崎)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第3分団消防消舎(高崎)		
所在	五城目町高崎字前田81-1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	64.00	建築年	平成1年
経過年数	31	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・施設の健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行う。
	基本的な方針について		
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<ul style="list-style-type: none"> ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。
--

(2) 指定管理者の検討

<ul style="list-style-type: none"> ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。
--

(3) PPP/PFIの検討

<ul style="list-style-type: none"> ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。
--

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<ul style="list-style-type: none"> ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	11	12	12	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第3分団消防消舎(久保)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第3分団消防消舎(久保)		
所在	五城目町久保字上川原332		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	12.00	建築年	昭和56年
経過年数	39	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・施設の健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行う。
	基本的な方針について		
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<ul style="list-style-type: none"> ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。
--

(2) 指定管理者の検討

<ul style="list-style-type: none"> ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。
--

(3) PPP/PFIの検討

<ul style="list-style-type: none"> ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。
--

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<ul style="list-style-type: none"> ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第4分団消防消舎(岡本)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第4分団消防消舎(岡本)		
所在	五城目町小池字森山下73-1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	13.00	建築年	平成4年
経過年数	28	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・施設の健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行う。
	基本的な方針について		
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第4分団消防消舎(野田)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第4分団消防消舎(野田)		
所在	五城目町野田字合野110-2		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	10.00	建築年	昭和54年
経過年数	41	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	改善使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	・劣化が激しいため建て替えが必要である。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	建替え	4,000	
合 計		4,000	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第4分団消防消舎(浦横町)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第4分団消防消舎(浦横町)		
所在	五城目町浦大町字澄沢15-2		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	31.00	建築年	平成14年
経過年数	18	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・施設の健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行う。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	6	6	6	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第5分団消防消舎(帝釈寺)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第5分団消防消舎(帝釈寺)		
所在	五城目町馬場目字帝釈寺36-1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	24.00	建築年	昭和22年
経過年数	73	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	改善使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	・劣化が激しいため建て替えが必要である。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	要改修	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。 ・ただし、消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	建替え	9,600	
合 計		9,600	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	7	7	7	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第5分団消防消舎(町村)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第5分団消防消舎(町村)		
所在	五城目町馬場目字町村106-2		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	10.00	建築年	平成6年
経過年数	26	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・施設の健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行う。
	基本的な方針について		

・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
 ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(1) 施設の更新(建て替え)について

・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。
--

(3) PPP/PFIの検討

・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。
--

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第5分団消防消舎(蓬内台)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第5分団消防消舎(蓬内台)		
所在	五城目町馬場目字蓬内台84-4・83-2		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	32.00	建築年	平成14年
経過年数	18	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・施設の健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行う。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	6	6	6	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第6分団消防消舎(寺庭)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第6分団消防消舎(寺庭)		
所在	五城目町馬場目字寺庭悪249-1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	10.00	建築年	昭和46年
経過年数	49	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	改善使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	・施設の健全性は低い。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	要改修	
	基本的な方針について		
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。 ・ただし、消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	建替え	4,000	
合 計		4,000	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第6分団消防消舎(中村)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第6分団消防消舎(中村)		
所在	五城目町馬場目字中村63		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	34.00	建築年	平成15年
経過年数	17	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・施設の健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行う。
	基本的な方針について		
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	11	11	11	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第6分団消防消舎(水沢)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第6分団消防消舎(水沢)		
所在	五城目町馬場目字水沢35-1・35-2・35-5		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	17.00	建築年	平成14年
経過年数	18	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・施設の健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行う。
	基本的な方針について		
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<ul style="list-style-type: none"> ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。
--

(2) 指定管理者の検討

<ul style="list-style-type: none"> ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。
--

(3) PPP/PFIの検討

<ul style="list-style-type: none"> ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。
--

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<ul style="list-style-type: none"> ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	6	6	6	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第7分団消防消舎(坊井地)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第7分団消防消舎(坊井地)		
所在	五城目町馬場目字坊井地94		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	27.00	建築年	平成4年
経過年数	28	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・施設の健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行う。
	基本的な方針について		
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	7	7	7	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第7分団消防消舎(恋地)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第7分団消防消舎(恋地)		
所在	五城目町馬場目字関ヶ沢32		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	10.00	建築年	昭和47年
経過年数	48	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	改善使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	・施設の健全性は低い。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	要改修	
	基本的な方針について		
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。 ・ただし、消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	建替え	4,000	
合 計		4,000	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第7分団消防消舎(杉沢)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第7分団消防消舎(杉沢)		
所在	五城目町馬場目字杉沢26-1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	31.00	建築年	平成14年
経過年数	18	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・施設の健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行う。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	6	6	6	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第7分団消防消舎(蛇喰)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第7分団消防消舎(蛇喰)		
所在	五城目町馬場目字蛇喰21		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	10.00	建築年	昭和53年
経過年数	42	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	改善使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	・施設の健全性は低い。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	要改修	
	基本的な方針について		
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。 ・ただし、消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	建替え	4,000	
合 計		4,000	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	5	5	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第8分団消防消舎(上山内)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第8分団消防消舎(上山内)		
所在	五城目町富津内下山内字荒町1-1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	19.00	建築年	昭和52年
経過年数	43	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	改善使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	・施設の健全性は低い。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	要改修	
	基本的な方針について		
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。 ・ただし、消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	建替え	7,600	
合 計		7,600	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	6	6	6	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第8分団消防消舎(富田)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第8分団消防消舎(富田)		
所在	五城目町富津内富田字雷83-1・83-3		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	18.00	建築年	平成14年
経過年数	18	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・施設の健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行い、一定期間経過後に大規模改修を検討する。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第8分団消防消舎(台)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第8分団消防消舎(台)		
所在	五城目町富津内中津又字台42		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	10.00	建築年	昭和47年
経過年数	48	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	改善使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	・劣化が激しいため建て替えが必要である。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	要改修	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。 ・ただし、消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	建替え	4,000	
合 計		4,000	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第9分団消防消舎(落合)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第9分団消防消舎(落合)		
所在	五城目町富津内中津又字落合82-4		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	25.00	建築年	平成10年
経過年数	22	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・施設の健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行い、一定期間経過後に大規模改修を検討する。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第9分団消防消舎(高田)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第9分団消防消舎(高田)		
所在	五城目町富津内中津又字高田4-1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	16.00	建築年	昭和52年
経過年数	43	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	改善使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	・劣化が激しいため建て替えが必要である。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	要改修	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。 ・ただし、消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	建替え	6,400	
合 計		6,400	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	6	6	6	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第9分団消防消舎(高樋)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第9分団消防消舎(高樋)		
所在	五城目町富津内中津又字川堤93-1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	23.00	建築年	昭和56年
経過年数	39	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	改善使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	・劣化が激しいため建て替えが必要である。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	要改修	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<ul style="list-style-type: none"> ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。
--

(2) 指定管理者の検討

<ul style="list-style-type: none"> ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。
--

(3) PPP/PFIの検討

<ul style="list-style-type: none"> ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。
--

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<ul style="list-style-type: none"> ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	建替え	9,200	
合 計		9,200	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	7	7	7	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第10分団消防消舎(黒土)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第10分団消防消舎(黒土)		
所在	五城目町内川黒土字大沢口4-3		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	16.00	建築年	昭和31年
経過年数	64	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	改善使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	・劣化が激しいため建て替えが必要である。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	要改修	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。 ・ただし、消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	建替え	6,400	
合 計		6,400	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	6	6	6	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第10分団消防消舎(浅見内)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第10分団消防消舎(浅見内)		
所在	五城目町内川浅見内字後田86-3		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	13.00	建築年	平成5年
経過年数	27	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・施設の健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行い、一定期間経過後に大規模改修を検討する。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<ul style="list-style-type: none"> ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。
--

(2) 指定管理者の検討

<ul style="list-style-type: none"> ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。
--

(3) PPP/PFIの検討

<ul style="list-style-type: none"> ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。
--

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<ul style="list-style-type: none"> ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第11分団消防消舎(湯ノ又)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第11分団消防消舎(湯ノ又)		
所在	五城目町内川湯ノ又字金ヶ沢116-7		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	20.00	建築年	平成15年
経過年数	17	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・施設の健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行い、一定期間経過後に大規模改修を検討する。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<ul style="list-style-type: none"> ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。
--

(2) 指定管理者の検討

<ul style="list-style-type: none"> ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。
--

(3) PPP/PFIの検討

<ul style="list-style-type: none"> ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。
--

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<ul style="list-style-type: none"> ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	9	9	9	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第11分団消防消舎(小倉)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第11分団消防消舎(小倉)		
所在	五城目町内川小倉字樋ノ口9-2		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	13.00	建築年	昭和46年
経過年数	49	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	改善使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	・劣化が激しいため建て替えが必要である。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	要改修	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。 ・ただし、消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	建替え	5,200	
合 計		5,200	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第12分団消防消舎(大川)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第12分団消防消舎(大川)		
所在	五城目町大川大川字東屋布162-2		
構造	木造	階数	2
床面積(m ²)	30.00	建築年	平成13年
経過年数	19	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・施設の健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行う。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<ul style="list-style-type: none"> ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。
--

(2) 指定管理者の検討

<ul style="list-style-type: none"> ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。
--

(3) PPP/PFIの検討

<ul style="list-style-type: none"> ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。
--

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<ul style="list-style-type: none"> ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	6	6	6	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第12分団消防消舎(下樋口)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第12分団消防消舎(下樋口)		
所在	五城目町大川下樋口字屋敷8		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	10.00	建築年	昭和42年
経過年数	53	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	改善使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	・劣化が激しいため建て替えが必要である。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。 ・ただし、消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	建替え	4,000	
合 計		4,000	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第13分団消防消舎(西野)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第13分団消防消舎(西野)		
所在	五城目町大川西野字西野182-2		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	28.00	建築年	昭和40年
経過年数	55	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	改善使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	・劣化が激しいため建て替えが必要である。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。 ・ただし、消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	建替え	11,200	
合 計		11,200	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	8	8	8	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第13分団消防消舎(谷地中)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第13分団消防消舎(谷地中)		
所在	五城目町大川谷地中字堰添95		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	34.00	建築年	平成17年
経過年数	15	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	継続使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・築12年で施設の健全性は維持されている。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年間は、事後保全型の改修を行う。
	基本的な方針について		
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<ul style="list-style-type: none"> ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。
--

(2) 指定管理者の検討

<ul style="list-style-type: none"> ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。
--

(3) PPP/PFIの検討

<ul style="list-style-type: none"> ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。
--

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<ul style="list-style-type: none"> ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	11	11	11	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	第13分団消防消舎(石崎)
所管課	消防本部

1. 施設の情報

施設名称	第13分団消防消舎(石崎)		
所在	五城目町大川石崎字家ノ前1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	10.00	建築年	昭和36年
経過年数	59	耐用年数	15

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	改善使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	・劣化が激しいため建て替えが必要である。
	サービスの必要性	良好	・法令等で規定された行政サービスの提供が主であり、行政機関の必置施設として、設置目的に適合した施設である。
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。 ・ただし、消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

- ・消防団再編計画確定後に再度方針を検討する。

(2) 指定管理者の検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、指定管理者制度はそぐわないため町直営方式が妥当。

(3) PPP/PFIの検討

- ・法令等で規定された消防救急業務は、PPP/PFIはそぐわないため町直営方式が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

- ・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数を経過しており、施設の健全性も低いことから、事後保全型の改修を行いつつ建て替えを検討する。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	建替え	4,000	
合 計		4,000	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト	18	19	18	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	森山車庫
所管課	総務課

1. 施設の情報

施設名称	森山車庫		
所在	五城目町字羽黒前1-3		
構造	鉄骨造	階数	1
床面積(m ²)	32.00	建築年	昭和52年
経過年数	43	耐用年数	31

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> 目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<ul style="list-style-type: none"> なし
--

(2) 指定管理者の検討

<ul style="list-style-type: none"> 指定管理にはそぐわないと判断する。

(3) PPP/PFIの検討

<ul style="list-style-type: none"> 直営方式による運営が妥当。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<ul style="list-style-type: none"> 小破修繕で対応可能なうちは、継続使用。大規模修繕の場合は対応不可とし、廃止検討。
--

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	1	1	1	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	杉ヶ崎墓苑休憩所
所管課	住民生活課

1. 施設の情報

施設名称	杉ヶ崎墓苑休憩所		
所在	五城目町字杉ヶ崎21		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	104.00	建築年	昭和56年
経過年数	39	耐用年数	24

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	改善使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	・施設は概ね健全である。
	サービスの必要性	不良	・現在、休憩施設として運用されていない。
	施設改修の必要性	改修不要	・今後10年程度は事後保全にて維持管理しつつ用途変更を検討。
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間後は規模縮小を検討。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・規模縮小を検討。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・今後10年程度は現状のままで倉庫として使用。それ以降については除却を検討。除却の際は代替施設(プレハブ等)が必要と考えられる。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	24	24	24	
運用コスト	6	5		
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	五城目町斎場
所管課	住民生活課

1. 施設の情報

施設名称	五城目町斎場		
所在	五城目町字稻荷前83-1		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	2
床面積(m ²)	333.87	建築年	平成2年
経過年数	30	耐用年数	50

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	改善使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	良好	・本町の火葬風習等により広域化よりも単独で提供すべきと考える。
	施設改修の必要性	要改修	・2020年実施設計・2021～22年改修工事。
基本的な方針について			
<p>・2021～2022年度に大規模改修を実施し、その後は機能維持のための修繕をしながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・2021～2022年度に大規模改修を実施する。

(2) 指定管理者の検討

・平成18年度より指定管理者制度へ移行済。

(3) PPP/PFIの検討

・全面建替であれば検討の余地はあるが、現時点では既存施設を活用しての改修計画である。

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・今後10～20年にかけて火葬件数が増加する見込み。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2	大規模改修実施設計	1,000	
R3	大規模改修(建物)	150,000	
R4	大規模改修(火葬炉)	150,000	
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		301,000	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	458	459	459	
運用コスト	8,500	8,500	8,500	
修繕コスト	3,812	1,904	2,731	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	200	120	240	

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	車両車庫
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	車両車庫		
所在	五城目町西磯ノ目一丁目4-1		
構造	鉄骨造	階数	2
床面積(m ²)	450.00	建築年	平成4年
経過年数	28	耐用年数	31

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 ・一定期間経過後に大規模改修を検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・なし

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	13	29	29	
運用コスト	101	100	87	
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅1号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅1号		
所在	五城目町字神明前95番地24		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和51年
経過年数	44	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<p>・払下げや施設の廃止を検討する。</p>

(2) 指定管理者の検討

<p>・なし</p>

(3) PPP/PFIの検討

<p>・なし</p>

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト	60			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅2号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅2号		
所在	五城目町字神明前95番地27		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和51年
経過年数	44	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅3号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅3号		
所在	五城目町字神明前95番地26		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和51年
経過年数	44	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト		46		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅4号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅4号		
所在	五城目町字神明前95番地29		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和51年
経過年数	44	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト			27	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅5号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅5号		
所在	五城目町字神明前95番地30		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和51年
経過年数	44	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<p>・払下げや施設の廃止を検討する。</p>

(2) 指定管理者の検討

<p>・なし</p>

(3) PPP/PFIの検討

<p>・なし</p>

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅6号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅6号		
所在	五城目町字神明前95番地31		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和51年
経過年数	44	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト	11	245		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅7号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅7号		
所在	五城目町字神明前95番地9		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和51年
経過年数	44	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト		44		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅8号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅8号		
所在	五城目町字神明前95番地8		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和51年
経過年数	44	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト	49	39	37	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅9号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅9号		
所在	五城目町字神明前95番地7		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和52年
経過年数	43	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<p>・払下げや施設の廃止を検討する。</p>

(2) 指定管理者の検討

<p>・なし</p>

(3) PPP/PFIの検討

<p>・なし</p>

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト	50			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅10号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅10号		
所在	五城目町字神明前95番地6		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和52年
経過年数	43	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト	27	10		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅11号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅11号		
所在	五城目町字神明前95番地5		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和52年
経過年数	43	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト		22		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅12号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅12号		
所在	五城目町字神明前95番地11		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和52年
経過年数	43	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<p>・払下げや施設の廃止を検討する。</p>

(2) 指定管理者の検討

<p>・なし</p>

(3) PPP/PFIの検討

<p>・なし</p>

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅13号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅13号		
所在	五城目町字神明前95番地12		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和52年
経過年数	43	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅14号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅14号		
所在	五城目町字神明前95番地14		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和52年
経過年数	43	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<p>・払下げや施設の廃止を検討する。</p>

(2) 指定管理者の検討

<p>・なし</p>

(3) PPP/PFIの検討

<p>・なし</p>

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト	50			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅15号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅15号		
所在	五城目町字神明前95番地15		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和52年
経過年数	43	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト			26	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅16号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅16号		
所在	五城目町字神明前95番地16		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和52年
経過年数	43	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト		11		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅17号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅17号		
所在	五城目町字神明前95番地17		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和52年
経過年数	43	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<p>・払下げや施設の廃止を検討する。</p>

(2) 指定管理者の検討

<p>・なし</p>

(3) PPP/PFIの検討

<p>・なし</p>

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅18号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅18号		
所在	五城目町字神明前95番地18		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和52年
経過年数	43	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト		47		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅19号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅19号		
所在	五城目町字神明前95番地19		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和53年
経過年数	42	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<p>・払下げや施設の廃止を検討する。</p>

(2) 指定管理者の検討

<p>・なし</p>

(3) PPP/PFIの検討

<p>・なし</p>

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト	3		48	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅20号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅20号		
所在	五城目町字神明前95番地20		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和53年
経過年数	42	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<p>・払下げや施設の廃止を検討する。</p>

(2) 指定管理者の検討

<p>・なし</p>

(3) PPP/PFIの検討

<p>・なし</p>

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅21号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅21号		
所在	五城目町字神明前95番地21		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和53年
経過年数	42	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト		31		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	神明前住宅22号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	神明前住宅22号		
所在	五城目町字神明前95番地22		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	49.60	建築年	昭和53年
経過年数	42	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト	27	19		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅1号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅1号		
所在	五城目町高崎字行内沢98番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和53年
経過年数	42	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト	1,002			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅2号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅2号		
所在	五城目町高崎字行内沢98番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和53年
経過年数	42	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト		28		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅3号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅3号		
所在	五城目町高崎字行内沢98番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和53年
経過年数	42	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト	4			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅4号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅4号		
所在	五城目町高崎字行内沢98番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和53年
経過年数	42	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト	6	35		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅5号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅5号		
所在	五城目町高崎字行内沢98番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和53年
経過年数	42	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<p>・払下げや施設の廃止を検討する。</p>

(2) 指定管理者の検討

<p>・なし</p>

(3) PPP/PFIの検討

<p>・なし</p>

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト		48	35	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅6号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅6号		
所在	五城目町高崎字行内沢98番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和53年
経過年数	42	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅7号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅7号		
所在	五城目町高崎字行内沢98番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和53年
経過年数	42	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅8号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅8号		
所在	五城目町高崎字行内沢98番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和53年
経過年数	42	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<p>・払下げや施設の廃止を検討する。</p>

(2) 指定管理者の検討

<p>・なし</p>

(3) PPP/PFIの検討

<p>・なし</p>

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト	23			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅9号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅9号		
所在	五城目町高崎字行内沢98番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和53年
経過年数	42	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト	13		216	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅10号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅10号		
所在	五城目町高崎字行内沢98番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和53年
経過年数	42	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<p>・払下げや施設の廃止を検討する。</p>

(2) 指定管理者の検討

<p>・なし</p>

(3) PPP/PFIの検討

<p>・なし</p>

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数を経過していることから、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト			49	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅11号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅11号		
所在	五城目町高崎字行内沢98番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和54年
経過年数	41	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト	24			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅12号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅12号		
所在	五城目町高崎字行内沢98番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和54年
経過年数	41	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅13号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅13号		
所在	五城目町高崎字行内沢98番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和54年
経過年数	41	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅14号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅14号		
所在	五城目町高崎字行内沢98番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和54年
経過年数	41	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅15号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅15号		
所在	五城目町高崎字行内沢98番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和54年
経過年数	41	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト	10	49		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅16号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅16号		
所在	五城目町高崎字行内沢98番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和54年
経過年数	41	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅17号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅17号		
所在	五城目町高崎字行内沢98番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和54年
経過年数	41	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト	27	34		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅18号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅18号		
所在	五城目町高崎字行内沢98番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和54年
経過年数	41	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト			92	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅19号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅19号		
所在	五城目町高崎字行内沢98番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和54年
経過年数	41	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト	29		174	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅20号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅20号		
所在	五城目町高崎字行内沢98番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和54年
経過年数	41	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<p>・払下げや施設の廃止を検討する。</p>

(2) 指定管理者の検討

<p>・なし</p>

(3) PPP/PFIの検討

<p>・なし</p>

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト	19			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅21号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅21号		
所在	五城目町高崎字行内沢101番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和55年
経過年数	40	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト		31		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅22号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅22号		
所在	五城目町高崎字行内沢101番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和55年
経過年数	40	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト	86			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅23号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅23号		
所在	五城目町高崎字行内沢101番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和55年
経過年数	40	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト		31		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅24号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅24号		
所在	五城目町高崎字行内沢101番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和55年
経過年数	40	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<p>・払下げや施設の廃止を検討する。</p>

(2) 指定管理者の検討

<p>・なし</p>

(3) PPP/PFIの検討

<p>・なし</p>

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅25号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅25号		
所在	五城目町高崎字行内沢101番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和55年
経過年数	40	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅26号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅26号		
所在	五城目町高崎字行内沢101番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和55年
経過年数	40	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅27号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅27号		
所在	五城目町高崎字行内沢101番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和55年
経過年数	40	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<p>・払下げや施設の廃止を検討する。</p>

(2) 指定管理者の検討

<p>・なし</p>

(3) PPP/PFIの検討

<p>・なし</p>

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト		4		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅28号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅28号		
所在	五城目町高崎字行内沢101番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和55年
経過年数	40	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト	10			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅29号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅29号		
所在	五城目町高崎字行内沢101番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和55年
経過年数	40	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト		41	70	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅30号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅30号		
所在	五城目町高崎字行内沢101番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和55年
経過年数	40	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・払下げや施設の廃止を検討する。

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	広ヶ野住宅31号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	広ヶ野住宅31号		
所在	五城目町高崎字行内沢101番地1		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	54.70	建築年	昭和55年
経過年数	40	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	施設廃止	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	不良	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

<p>・払下げや施設の廃止を検討する。</p>

(2) 指定管理者の検討

<p>・なし</p>

(3) PPP/PFIの検討

<p>・なし</p>

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

・目標使用年数間近であり、事後保全型の改修を行いつつ、入居者への払下げや施設の廃止を検討する。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降	解体	700	
合 計		700	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4	4	4	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅1号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅1号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地23		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	57.50	建築年	昭和60年
経過年数	35	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト	44			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅2号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅2号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地24		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	57.50	建築年	昭和60年
経過年数	35	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト	48		19	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅3号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅3号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地24		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	57.50	建築年	昭和60年
経過年数	35	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅4号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅4号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地25		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	63.30	建築年	昭和60年
経過年数	35	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅5号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅5号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地25		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	57.50	建築年	昭和60年
経過年数	35	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト			192	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅6号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅6号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地77		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	63.30	建築年	昭和61年
経過年数	34	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト	28			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅7号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅7号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地77		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	63.30	建築年	昭和61年
経過年数	34	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト	6			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅8号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅8号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地77		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	63.30	建築年	昭和61年
経過年数	34	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> 目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<ul style="list-style-type: none"> 入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト		45	10	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅9号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅9号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地77		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	63.30	建築年	昭和61年
経過年数	34	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト		15		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅10号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅10号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地77		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	63.30	建築年	昭和61年
経過年数	34	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト			49	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅11号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅11号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地60		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	57.50	建築年	昭和62年
経過年数	33	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト		4		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅12号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅12号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地60		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	57.50	建築年	昭和62年
経過年数	33	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅13号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅13号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地60		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	57.50	建築年	昭和62年
経過年数	33	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト	32			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅14号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅14号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地60		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	57.50	建築年	昭和62年
経過年数	33	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト		9		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅15号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅15号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地60		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	63.30	建築年	昭和62年
経過年数	33	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅16号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅16号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地60		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	57.50	建築年	昭和63年
経過年数	32	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト			11	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅17号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅17号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地60		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	57.50	建築年	昭和63年
経過年数	32	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅18号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅18号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地60		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	57.50	建築年	昭和63年
経過年数	32	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト	279		6	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅19号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅19号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地60		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	57.50	建築年	昭和63年
経過年数	32	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅20号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅20号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地60		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	57.50	建築年	昭和63年
経過年数	32	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅21号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅21号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地31		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	60.40	建築年	平成元年
経過年数	31	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅22号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅22号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地32		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	60.40	建築年	平成元年
経過年数	31	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> 目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<ul style="list-style-type: none"> 入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	矢場崎住宅23号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	矢場崎住宅23号		
所在	五城目町川崎字宮花10番地33		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	60.40	建築年	平成元年
経過年数	31	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト	282		27	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	舟付場住宅1号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	舟付場住宅1号		
所在	五城目町大川大川字下川原36番地8		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	60.80	建築年	平成元年
経過年数	31	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト	82			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	舟付場住宅2号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	舟付場住宅2号		
所在	五城目町大川大川字下川原36番地12		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	60.80	建築年	平成元年
経過年数	31	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト	82			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	舟付場住宅3号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	舟付場住宅3号		
所在	五城目町大川大川字下川原36番地12		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	60.80	建築年	平成2年
経過年数	30	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト	82			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	舟付場住宅4号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	舟付場住宅4号		
所在	五城目町大川大川字下川原36番地13		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	60.80	建築年	平成2年
経過年数	30	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト	82			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	舟付場住宅5号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	舟付場住宅5号		
所在	五城目町大川大川字下川原36番地14		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	60.80	建築年	平成2年
経過年数	30	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	3	3	3	
運用コスト				
修繕コスト	86			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅1号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅1号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	63.70	建築年	平成3年
経過年数	29	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	28			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅2号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅2号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	63.70	建築年	平成3年
経過年数	29	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト		49	5	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅3号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅3号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	63.70	建築年	平成3年
経過年数	29	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト		46	50	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅4号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅4号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	63.70	建築年	平成3年
経過年数	29	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅5号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅5号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	63.70	建築年	平成3年
経過年数	29	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> 目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<ul style="list-style-type: none"> 入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト		4		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅6号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅6号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	63.70	建築年	平成3年
経過年数	29	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅7号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅7号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	63.70	建築年	平成3年
経過年数	29	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト		39		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅8号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅8号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	63.70	建築年	平成4年
経過年数	28	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト		232		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅9号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅9号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	63.70	建築年	平成4年
経過年数	28	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅10号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅10号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	63.70	建築年	平成4年
経過年数	28	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅11号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅11号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	63.70	建築年	平成4年
経過年数	28	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	22	344		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅12号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅12号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	63.70	建築年	平成4年
経過年数	28	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	25			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅13号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅13号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	63.70	建築年	平成4年
経過年数	28	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅14号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅14号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	63.70	建築年	平成4年
経過年数	28	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	754	130		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅15号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅15号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	72.00	建築年	平成5年
経過年数	27	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	77			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅16号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅16号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	72.00	建築年	平成5年
経過年数	27	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅17号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅17号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	72.00	建築年	平成5年
経過年数	27	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	13			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅18号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅18号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	72.00	建築年	平成5年
経過年数	27	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅19号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅19号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	72.00	建築年	平成5年
経過年数	27	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	1	32	46	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅20号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅20号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	72.00	建築年	平成5年
経過年数	27	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	18	4		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅21号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅21号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	72.00	建築年	平成5年
経過年数	27	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	5			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅22号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅22号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	72.00	建築年	平成5年
経過年数	27	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅23号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅23号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	72.00	建築年	平成5年
経過年数	27	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト			462	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅24号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅24号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	72.00	建築年	平成5年
経過年数	27	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	11			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅25号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅25号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	72.00	建築年	平成5年
経過年数	27	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅26号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅26号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	72.00	建築年	平成5年
経過年数	27	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅27号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅27号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	72.00	建築年	平成5年
経過年数	27	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	639			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅28号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅28号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成7年
経過年数	25	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	33			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅29号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅29号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成7年
経過年数	25	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅30号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅30号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成7年
経過年数	25	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅31号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅31号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成7年
経過年数	25	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト			60	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅32号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅32号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成7年
経過年数	25	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	475			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅33号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅33号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成7年
経過年数	25	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	2		87	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅34号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅34号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成7年
経過年数	25	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	16			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅35号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅35号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成8年
経過年数	24	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅36号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅36号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成8年
経過年数	24	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅37号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅37号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成8年
経過年数	24	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	33			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅38号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅38号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成8年
経過年数	24	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅39号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅39号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成8年
経過年数	24	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	4			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅40号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅40号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成8年
経過年数	24	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト			19	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅41号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅41号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成8年
経過年数	24	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	421			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅42号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅42号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成9年
経過年数	23	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト			50	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅43号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅43号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成9年
経過年数	23	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	150		47	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅44号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅44号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成9年
経過年数	23	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト		170		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅45号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅45号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成9年
経過年数	23	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	43			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅46号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅46号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成9年
経過年数	23	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト			114	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅47号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅47号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成10年
経過年数	22	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	329	10		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅48号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅48号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成10年
経過年数	22	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	445			

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅49号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅49号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成10年
経過年数	22	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	296	5		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	新広ヶ野住宅50号
所管課	建設課

1. 施設の情報

施設名称	新広ヶ野住宅50号		
所在	五城目町高崎字広ヶ野148番地		
構造	木造	階数	1
床面積(m ²)	74.50	建築年	平成10年
経過年数	22	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	40年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<p>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<p>・入居者の生活の安全性を見極めながら、管理運営に努める。</p>

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	5	5	5	
運用コスト				
修繕コスト	165		24	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入	21,196	21,920	22,552	町営住宅使用料決算額

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	五城目町ストックヤード
所管課	住民生活課

1. 施設の情報

施設名称	五城目町ストックヤード		
所在	五城目町内川小倉字布沢27		
構造	鉄骨造	階数	1
床面積(m ²)	198.00	建築年	平成23年
経過年数	9	耐用年数	31

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	標準	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> 目標使用年数までは事後保全型の改修を行い、大規模改修や払下げを検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<ul style="list-style-type: none"> 施設の外壁及び屋根の塗装状況を見極めながら、管理運営に努める。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	46	46	46	
運用コスト	81	99	89	
修繕コスト		35		

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	五城目町一般廃棄物埋立処分場
所管課	住民生活課

1. 施設の情報

施設名称	五城目町一般廃棄物埋立処分場		
所在	五城目町字兔品沢53		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	1
床面積(m ²)	477.87	建築年	平成10年
経過年数	22	耐用年数	30

2. 施設の管理に関する基本的な方針

	基本的な方針	改善使用【存続】	
総合評価	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	・建物は事後保全にて対応。
	サービスの必要性	良好	・一般廃棄物(焼却灰・残渣等)の最終的な処分を実施する施設であるため継続して使用すべきと考える。
	施設改修の必要性	要改修	・水処理施設 H33実施設計、H34～H36長寿命化工事。
基本的な方針について			
<p>・残余容量が26年あり、水処理施設も稼働していることから、機能点検を行った上で浸出水処理施設の長寿命化工事を行う。</p>			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・浸出水処理施設は大規模改修を実施し、長寿命化を図る。

(2) 指定管理者の検討

・現在浸出水処理設備については、保守点検業務を委託している。大規模改修後に検討。

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・継続使用だが、埋立地の残余容量をみながら存廃について検討(新規・処分委託等)する必要あり。
 ・残余容量が26年あり、水処理施設も稼働していることから、機能点検を行った上で長寿命化工事を行う。

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	2,431	2,410	3,058	
運用コスト	1,967	2,471	2,597	
修繕コスト	902	2,521	3,308	

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	五城目町一般廃棄物埋立処分場(倉庫)
所管課	住民生活課

1. 施設の情報

施設名称	五城目町一般廃棄物埋立処分場(倉庫)		
所在	五城目町字兔品沢53		
構造	鉄骨造	階数	1
床面積(m ²)	70.00	建築年	平成10年
経過年数	22	耐用年数	31

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	継続使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	良好	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> ・目標使用年数までは事後保全型の改修を行い、大規模改修や払下げを検討する。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・なし

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

<ul style="list-style-type: none"> ・施設倉庫の外壁及び屋根の塗装状況を見極めながら、管理運営に努める。
--

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	2	2	2	
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				

施設名称	五城目町一般廃棄物埋立処分場(ポンプ場)
所管課	住民生活課

1. 施設の情報

施設名称	五城目町一般廃棄物埋立処分場(ポンプ場)		
所在	五城目町字兔品沢53		
構造	鉄骨造	階数	1
床面積(m ²)	4.62	建築年	平成10年
経過年数	22	耐用年数	31

2. 施設の管理に関する基本的な方針

総合評価	基本的な方針	改善使用【存続】	
	目標使用年数	60年	
	施設の健全性	標準	
	サービスの必要性	良好	
	施設改修の必要性	改修不要	
基本的な方針について			
<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度以降に給水設備調査及び設計・改修工事を実施し、施設の長寿命化を図る。 目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。 			

(1) 施設の更新(建て替え)について

・なし

(2) 指定管理者の検討

・現在浸出水処理設備については、保守点検業務を委託している。大規模改修後に検討。
--

(3) PPP/PFIの検討

・なし

3. 管理運営上の課題、検討事項(ハード面・ソフト面)

・継続使用だが、埋立地の残余容量をみながら存廃について検討(新規・処分委託等)する必要あり。
--

4. 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装等の改修周期は20年を目標とする。

5. 管理に関する実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備 考
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10以降			
合 計		0	

6. 維持管理費等の状況

(単位:千円)

支出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				

収入	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
使用料収入				

利用者等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数(人)				